



もちつき

春から育てたもち米でお餅つき大会をした3年生。たくさんのボランティアのお父さん、お母さん方の応援をもらって、つきたての美味しいお餅を食べることができました。

なぎさ公園小学校では、表現力を養う場、鍛える場をすべての学年に設けています。グローバル人材の育成に必要な力は、①幅広い知識②多様性を受け容れる力③相手を理解する力④コミュニケーション力⑤プレゼンテーション力と言われています。

1年生、2年生の「おはなし発表会」でもグローバルな力を育てています。

11/30 (土) 1年生「ちからたろう」

1年生にとって人前で大きな声を出すことは、勇気がいりますし、決して容易なことではありません。しかし、とても必要な力です。昔話をクラスみんなで読みつなぎ、おはなしの世界を味わい、合わせて、聞く人に楽しんでもらう経験は、自信になるばかりか、表現する力を身につける絶好の機会です。このような学習に入ってから朝の挨拶の声も変わります。教室で



の受け答えも変わります。飛躍的に成長することができます。発表会が終わった後は、感想を交流したり、家の人にインタビューもしたりします



12/14 (土)

2年生「アナトール、工場へ行く」

2年生では、1年生の時の経験を生かして、物語を自分たちで解釈して、言葉を付け加えたり、動作を交えて伝えたりすることができるようになります。同じ場面の友だちと自主的に練習に取り組む姿も見られ、更に主体的に学ぶ姿を見せてくれました。このようにして身につけた力は、本物です。

発表もさることながら、感心したのは、発表後の感想の交流です。友だちの良さや頑張っていた所などを発表し、互いに認め合って伸びたと感じていたのでしょうか、次々に子供たちの口をついてでた言葉は、一緒に練習したり苦労して覚えたりした経験があればこそこの温かい評価でした。何よりうれしい瞬間でした。



12月の生活目標

- すみずみまで掃除をしよう
- 時間を意識して行動しよう

プロジェクト学習で豊かな心を！

おはなし発表会では、国語の学習のほかに絵画造形の時間にも、おはなしの楽しさに浸る学習をします。本校の特色教育の一つ、プロジェクト学習です。複数の教科を横断して単元を構成し、教科の特色を生かしながら、おはなしの登場人物に心寄せる時間は、作品にも好影響を及ぼすだけでなく、発表の時には、人物の心情や場面の様子を自分なりにイメージする機会にもなります。できた作品がお見事なもうなづけるといふもの。このような体験を通して、豊かな感性を育むことができるのです。



▼12/21 全校集会で読書の大切さを話しました。

◆本をよめば、やさしい気持ち が 心にたまる
When you read a book, your heart grows kind feelings.

◆本をよめば、正しい気持ち が 心にたまる
When you read a book, your heart learns right and wrong.

◆本をよめば、つよい力が 心にたまる
When you read a book, your heart grows strong power.

◆本をよめば、広い知識が 心にたまる
When you read a book, your heart grows knowledge.